

企画展



が語る 長浜の古代寺院



瓦塔(大海道・華寺遺跡)

長浜市の発掘調査により
市内の廃寺跡などから
出土した瓦類を展示



泥塔
(覚念寺蔵)



軒丸瓦(大海道・華寺遺跡)

令和7年(2025)

1月21日 火 ▶ 3月9日 日

午前9時～午後5時 (ただし、入館は午後4時30分まで)

休館日：月曜日、祝日の翌日

会 場／浅井歴史民俗資料館 1階展示室

主 催：長浜市

浅井歴史民俗資料館

瓦が語る 長浜の古代寺院

長浜市は「観音の里」として知られていますが、奈良時代より古い仏像は伝わらず、それ以前の寺院の存在については、屋根に葺かれたであろう瓦などから推察するほかありません。瓦によってかたどられた瓦の文様からは、寺院が存在した年代や他の寺院との関係性が検討されています。

本展では、長浜市内で発掘・採集された瓦から、古代の寺院の痕跡や瓦を焼いた場所等について、これまでの調査・研究の成果を概観します。



軒丸瓦 (八島遺跡)

◆主な出陳資料

- 柿田遺跡出土 (長浜市東上坂町)
軒丸瓦、軒平瓦 (白鳳時代)
- 大海道・華寺遺跡出土 (長浜市高月町保延寺)
軒丸瓦、軒平瓦 (白鳳時代)、瓦塔 (平安時代末期)
- 八島遺跡採集 (八雲書院、長浜市八島町)
軒丸瓦 (白鳳時代)
- 覚念寺蔵 (長浜市高月町松尾)
泥塔 (平安時代末期) など



軒丸瓦 (柿田遺跡)



軒丸瓦・軒平瓦 (大海道・華寺遺跡)



泥塔 (覚念寺蔵)

第5回歴史講座 「八雲書院資料から見る瓦の歴史」

日時: 令和7年1月26日 (日) 午後1時30分～

会場: 浅井図書館2階 視聴覚室

講師: 福井 知樹氏 (公益財団法人滋賀県文化財保護協会技師)

浅井歴史民俗資料館 〒526-0251 滋賀県長浜市大依町528 (浅井文化スポーツ公園内)
TEL/FAX 0749-74-0101 E-mail: rekimin@city.nagahama.lg.jp

□開館時間 / 午前9時から午後5時 (入館は午後4時30分まで) □休館日 / 月曜日、祝日の翌日

□入館料 / 大人300円 小中学生150円 (団体割引20名以上 一般250円 小中学生130円)

※長浜市・米原市の小中学生は無料

※身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保険福祉手帳をお持ちの方及びその付添いの方1名は無料。(ただし、証明となる手帳等の提示が必要)



【交通アクセス】

◎JR長浜駅から車で約20分

◎北陸自動車道・長浜IC.、小谷城S.I.C.から約10分

◎湖国バス高山線で浅井三姉妹の郷下車徒歩約10分